



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:https://www.mokusankyo.jp
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

1. 新年のご挨拶
2. クリーンウッド法登録推進セミナー他
3. やま・もりフェスティバル開催
4. 令和4年度林野庁補正予算概要
5. 1月以降の行事



I 謹賀新年 (謹んで新年のご挨拶を申し上げます)

新年明けましておめでとうございます。旧年中は本組合の運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年度は「ウッドショック」の影響で、輸入木材への依存度を見直し、国産材供給の動きが見られましたが、6月以降は、物価高騰による住宅着工の減速、輸入木材の在庫拡大により需給が停滞し、木材産業全体が先行き不透明な見通しにくい状況となっています。

そのような中、今年は、ウイズコロナに向けた制約の緩和と内需の持ち直しの動きが見られ、経済活動が本格化し始めて景気回復が期待されています。

木材産業に関連しては、SDGsや脱炭素化への取り組みの意識が産業界や消費者に浸透する中、カーボンニュートラルな社会の実現、木材利用の地域経済への貢献などの観点で、木材利用が有効であることが再認識され、木材利用への関心が高まっている状況です。さらに「都市の木造化推進法」に基づき、全国各地で非住宅分野の商用施設等も木造で建築されるようになり、本県においても地域材の需要拡大につながるものと期待されているところです。

当組合においても、全木連等の補助事業を活用しながら、民間施設への建築用部材の供給、地域材をPRするセミナーやイベント等の開催、JAS製材など高品質材のPR等を行っているところですが、将来の木材需要に応えるためには、構造材や内装材など安定的かつタイムリーに木材製品の供給を行い、需要者の信頼を得ていくことが重要と考えています。そのため、木産協としては、関係機関等と連携しながら、業界全体で掲げる「ウッドファースト社会」の実現に向け、地域材による木造・木質化が各分野で展開されるよう様々な働きかけを行い、各分野で努力してまいりますので、皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が県内木材産業界の飛躍の年になりますこと、皆様方にとって素晴らしい一年になりますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

飛躍の年



今年も、各分野と連携し木材利用の拡大に取り組んでまいります。ご協力をお願いします。



2 クリーンウッド法登録推進セミナー及び合法木材等実務研修会

本県においては、昨年度来のウッドショックの影響による木材取引の好景気に陰りが見え、6月以降は木材需要が一段落するなど、ここにきて地域の林業・木材産業を取り巻く状況が一変して厳しくなっています。

そのような状況下、本県の木材産業を底辺から支え、厳しい状況下においても、県産材製品を安定供給するためには、品質や合法性の確認された原木や製材品を提供し、安全安心な県産木材等の信頼を継続して築いていく必要があります。

そこで今回、中央から講師を招きクリーンウッド法や合法木材等についての最新情報や課題等を学ぶ研修会を、12月14日（水）に山形市内のパレスグランデールにおいて開催しました。合法木材の認定事業者が53者（更新）、工務店等5社に参加していただきました。

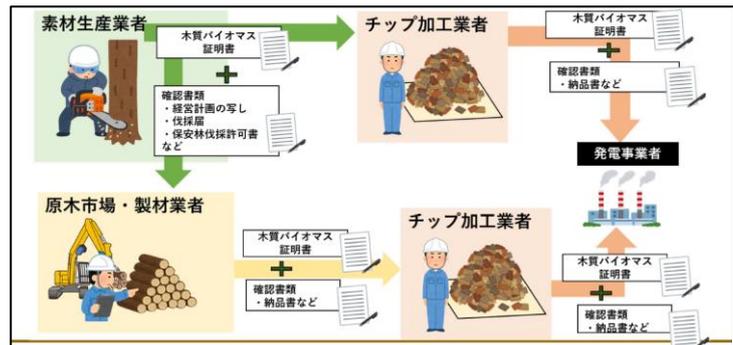
研修会は、**第1部**が（一社）全国木材組合連合会の加藤正彦氏を講師に、「ガイドラインに基づく合法木材供給制度とクリーンウッド法」と題して講演をいただきました。

第2部は、『「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン」の運用について』（一社）日本木質バイオマスエネルギー協会が制作した「ガイドラインに基づく分別管理」の手法を中心とする動画による研修会を実施しました。

第3部では、「合法木材実務者研修」ということで、木産協事務局が講師となり、合法木材事業者認定申請書の記載方法や留意点について説明しました。最後に、クリーンウッド法の登録事業者となるための個別相談会が行われたところです。

本研修会は、「合法木材・持続可能性の証明及び間伐材の確認、発電用に供する木質バイオマスの証明」に係る分別管理・帳票管理責任者を対象とした技術研修会です。新規認定事業者や更新事業者を対象に実施しています。

合法木材による木材供給体制づくりに、ご協力をお願いいたします。



3 やま・もりフェスティバル開催（イオンモール天童）

1月9日（月）、天童市のイオンモール天童店にて、イオンモールの特別企画となる「やま・もりフェスティバル」が開催されました。会場には地域材の展示・販売・体験コーナーが開設され、本組合では、（株）アイタ工業が、広葉樹材製品の展示販売、相原木材株が、「MOKUKA」の販売やワークショップ等を行うなど、地域材の魅力を多くの県民に発信する良い機会となりました。



4 令和4年度林野庁:補正予算概要(木材関係)

国内森林資源活用・木材産業国際競争力強化対策

国際競争力強化、木材製品等の輸出拡大	国産の製品・資材等への転換促進
<p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">国際競争力・木材供給基盤強化対策</p> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">①木材産業の輸出促進・体質強化対策</p> <p>合板・製材・集成材工場等の大規模・高効率化、低コスト化、工場間連携や他品目への転換、輸出拡大に資する木材製品の高付加価値化</p> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">②原木の生産基盤整備・低コスト安定供給対策</p> <p>・林道等の路網整備、デジタル技術を活用した森林資源情報の整備 ・高性能林業機械等の導入、間伐材生産 ・主伐後の再造林、エリートツリー等の苗木の生産施設整備 ・林業機械の自動化・遠隔操作化に向けた開発・実証 等</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> 
<p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">木材製品等の輸出支援対策</p> <p>・日本産木材製品等の輸出支援対策 ・きのこの知的財産保護対策</p>	<p style="text-align: center; background-color: #FFC000; padding: 2px;">国内森林資源活用・建築用木材供給力強化対策</p> <p style="text-align: center; background-color: #FFC000; padding: 2px;">①建築用木材供給力強化対策</p> <p>・乾燥施設の能力向上、既存設備の機能向上、ストック機能の強化 等 ・高性能林業機械等の導入</p> <p style="text-align: center; background-color: #FFC000; padding: 2px;">②建築用木材転換対策</p> <p style="text-align: center; background-color: #FFC000; padding: 2px;">③燃油・資材の森林由来資源への転換対策等</p> <p>・木質バイオマスエネルギー転換促進対策 ・特用林産生産資材高騰対策</p>
<p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; padding: 2px;">木材製品の消費拡大対策</p> <p>・CLT建築実証支援 ・JAS構造材実証支援 ・外構部等の木質化対策支援</p> 	

● 木材製品の消費拡大対策

※ 非住宅分野等における消費拡大を推進し、木材製品の国際競争力を高めるため、CLTを活用した建築物の実証、木質建築部材の技術開発、**JAS構造材の利用実証や外構部等木質化の実証等を支援**（補正予算として：継続）

● 国内森林資源活用・建築用木材供給力強化対策

※ 国産の製品の供給体制強化に向けた木材加工流通施設等の整備、原木供給力の強化に向けた高性能林業機械等の導入、**住宅分野における建築用木材の国産の製品等への転換、燃油や資材の価格高騰や供給難への対応として木質バイオマスエネルギーへの転換等を支援**（**ご要望等があれば県担当部局に問い合わせいたします**）

5 1月以降の行事

日程	行事名	予定出席者
1. 9	やま・もりフェスティバル（イオンモール天童主催事業）イオンモール天童	副理事長、専務
1. 12	地域材利用拡大研修会（JAS 材支援）山形市内山形国際ホテル ※全木連 田口常務を講師にお招きします	理事長、副理事長 専務他
1. 16	第1回木材利用セミナー（赤堀講師）山形市内パレスグランデール	理事長、専務ほか
1. 20	第2回木材利用セミナー（長野講師）山形市内山形国際ホテル	理事長、専務ほか
1. 24	新春講演会（宮澤東北森林管理局長）14時～山形市内パレスグランデール	理事長、専務ほか
1. 24	森林資源循環利用促進協議会（新春研修会）16時15分～ 【協議会メンバーに連絡済】山形市内山形グランドホテル	理事長、専務ほか
1. 31～2. 1	東京都【モクコレ】（広葉樹関係出展）東京都東京ビッグサイト	副理事長、専務

※1月5日に、新年の挨拶回り後、山形市内のメトロポリタン山形で【三役会】開催

※**1月24日の新春講演会の参加希望者は、事務局までご連絡願います。**

●全木連からのお知らせ

スゴいぞ！ニッポンの木のチカラ 2022

▽木材の常識を覆す「進化する木材技術」



木材の常識を覆す「進化する木材技術」

知られざる木の可能性に迫る「スゴいぞ！ニッポンの木のチカラ 2022」が12月17日、BSテレ東で放送されました。日本では今、木のチカラで私たちの暮らしが大きく変わろうとしています。

地域の木を使ったぬくもりあふれる暮らしの実現や、循環型資源としてのSDGsへの貢献。今や高層ビルも木で造られる時代となりました。番組では木の常識を覆す取り組みをしている企業を徹底取材しました。

「スゴいぞ！ニッポンの木のチカラ 2022」が「YouTube」と「ラブキノヘイ」で、ご覧いただけるようになりました。

https://love.kinohei.jp/lp/l8_index_detail.php

木材の常識を覆す「進化する木材技術」を全編まとめてご覧いただけます。

- サステナブル社会実現のために！挑戦し続けるトーセン
- 地元の木材で造られた名所 OYAKI FARM
- こだわりの国産素材！協和木材の集成材製造技術
- 日常風景に木があふれる街に！小田原木堀プロジェクト
- こどもたちに木の魅力・楽しさを伝える長野県根羽村（ねばむら）



●新春特別版 (木産協：組合員出演セミナー) のアーカイブ配信

「令和3年度山形県林業・木材ビジネスセミナー」

県内の「林業・木材産業・建築・設計」関係者による事例報告や意見交換等による「交流」・「マッチング」の機会を提供するなど、地域間連携による新たな木材利用の推進に繋げるセミナーを開催しました。下記のとおり【アーカイブ】での再配信を行っておりますので是非ご視聴願います。下記のサイトからYouTubeでご覧いただけます。

令和4年 2/14 月 YouTube 配信済み

会場／金山町 (金山町森林組合 会議室)

時間／13:00～17:30

○プロローグ○基調講演○事例報告○意見交換会



各項目のアーカイブはこちらから視聴できます。

○セミナー全収録 <https://www.youtube.com/watch?v=ALZcFt068ys>

第1部 基調講演のみ <https://youtu.be/qW4Y57Uy0Zo>

第2部 事例報告のみ <https://youtu.be/-oU0dG0PnD4>

第3部 意見交換会のみ <https://youtu.be/oHtWrsq7ghk>



全収録



第1部アーカイブ



第2部アーカイブ



第3部アーカイブ

◎ プログラム

【第1部】講演

13:05～14:00 〈演題〉『森林資源を活用した新たなビジネスチャンスを探る』
〈講師〉赤堀 楠雄 氏 (木材ライター：長野県在住)

【第2部】事例報告

14:10～16:00 I 特別報告「林業成長産業化に向けた最上・金山地域の取り組み」
金山町森林組合 常務理事 狩谷 健一 氏

II 事例報告

木産協の組合員

の皆様です。

- | | | |
|-----------------|-------|-----------------|
| ① 有限会社小関興業 | 専務取締役 | 小関 大祐 氏 (素材生産) |
| ② 株式会社阿部製材所 | 代表取締役 | 阿部 知行 氏 (製材加工) |
| ③ 株式会社ヤマムラ | 取締役 | 中村 出 氏 (製材加工) |
| ④ 株式会社スペースパーツ山形 | 専務取締役 | 松田 卓也 氏 (プレカット) |
| ⑤ 株式会社荒正 | | 多田 千尋 氏 (工務店) |

【第3部】意見交換会

16:15～17:20 〈テーマ〉森林資源を活用した新たなビジネスチャンス
(進行役) 赤堀木材ライター (参加者) 事例報告者

【木材産業協同組合：後援団体】

●県庁森林ノミクス推進課からのお知らせ

令和4年度 やまがた森林ノミクス県民ミーティング

～山形らしい森林サービス産業の創出へ～



目 的：森林資源のひとつである森林空間と、健康・観光・教育等の多様な分野が繋がることにより創出される「森林サービス産業」（平成30年度林野庁が提唱）は、山村地域に雇用と収入機会を生み出すことで、山村振興・地方創生に寄与することが期待されています。この度、先進的な県内外の取組事例を紹介・共有し、山形らしい森林サービス産業の創出に向けた機運醸成を図るため、「やまがた森林ノミクス県民ミーティング」を開催します。

日 時：令和5年1月27日（金） 13:30～16:00

開催方法：オンライン開催（Zoomウェビナー）

定 員：300人

参加費：無料（要事前申込）

申込方法：右記のQRコード、又は下記URLより令和5年1月19日（木）までお申し込み下さい。（申し込み完了後、登録メールアドレス宛にパスワード等を送付します。）



URL： https://s-kantan.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=7271

プログラム

司会・進行：ミス日本みどりの女神 成田 愛純 氏

① オープニング 13:30～

・挨拶 山形県知事 吉村 美栄子

② 基調講演 13:35～

・テーマ「新たな森と人との関わりを生み出す森林サービス産業の魅力」

講師：東海大学観光学部 教授 田中 伸彦 氏

③ パネルディスカッション 14:30～

・テーマ「山形らしい森林サービス産業の創出に向けて」

【コーディネーター】

山形県農林水産部 参事/東北農林専門職大学（仮称）森林業経営学科長予定者 柴田 晋吾 氏

【パネリスト】

東海大学観光学部 教授 田中 伸彦 氏

合同会社根を這う 代表 須藤 修 氏

上山市市政戦略課クアオルト推進室 室長 佐々木 慶 氏

カムイキッズ 共同創設者 ラーワー フレデリック アイザック 氏

株式会社ピッキオ 代表取締役 楠部 真也 氏

▷問合せ先 山形県農林水産部森林ノミクス推進課 TEL:023-630-2528

●木産協からのお知らせ (特に製材業者の皆様：是非参加をお願いします)

第2回 地域材を活用した木材利用セミナー

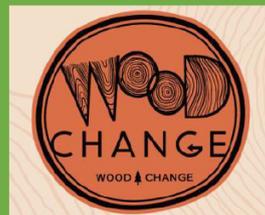
(ウッド・チェンジのすすめ)

昨年「公共建築物等木材利用促進法」が改正され、法律の対象が一般建築物まで拡大されたことにより、社会全体で木材を利用する機運が高まっています。しかし、公共施設や住宅における地域材の利用はある程度進んでいるものの、非住宅となる民間施設の木造化や木質化については、まだまだ進んでいない状況となっています。

一方、都市部では、企業が率先してビルや社屋などの中大規模建築物の木造化、木造とRC造のハイブリッド造の建築物が数多く計画・建築されています。

こうした背景は、SDGsやカーボンニュートラルの考えが広く認知されはじめたものと考えられ、企業のESG投資にもつながる取組みとなっています。

こうした状況を踏まえ、山形県内においても、民間企業が木材利用に関心を示してもらい、木造化や木質化の実践につなげていくための木材利用セミナーを開催いたします。



【セミナー開催案内】

- 日時 令和5年1月20日(金) 13:30~16:30
- 会場 山形国際ホテル 5F 鳥海 (山形市香澄町3-4-5)
- 定員 40名



第1部 基調講演 **テーマ** 山形の森をモリアゲよう!

【株式会社モリアゲ】～日本の森を盛り上げる～ 代表取締役 長野麻子氏 (元林野庁林政部 木材利用課長)

【プロフィール】

愛知県安城市生まれ。東京大学文学部フランス文学科卒。1994年に農林水産省に入省、林野庁企画課、フランス留学、バイオマス・ニッポン総合戦略検討チーム、大臣官房報道室長、新事業・食品産業政策課長などを歴任。2018年から3年間林野庁木材利用課長として、木材利用を促進するため「ウッド・チェンジ」を各地で推進。豊かな森を次代につなぐことを目指し2022年6月に早期退職。同年8月に日本の森を盛り上げる株式会社モリアゲ (<https://mori-age.jp>) を設立

第2部 トークセッション

テーマ 木があふれるやまがたの街づくりを目指して (仮称)

(各企業等の話題提供・質疑)

※モデレーター：長野麻子氏 ゲスト：行政・林業・木材産業・建築・金融関係者

【連絡先】 山形県木材産業協同組合 担当：高橋・堀米
住所 山形市松栄1-5-41 TEL:023-666-4800 FAX:023-646-8699
Mail: yamawood@mokusankyo.com

【主催/後援】 山形県木材産業協同組合、やまがた県産木材利用センター
村山地域林業振興協議会 【後援】 山形県

【令和4年度 国産材転換支援緊急対策事業】で実施しています。

●参加希望者は(木産協)までお問い合わせ願います。

●住宅着工状況(11月期)

令和4年11月期の県内新設住宅着工戸数は422戸となり、対前月比132.3%、対前年同月比99.1%、対前年累計比は85.7%となった。県内では貸家、持家ともに減少傾向。地区別の前年比は置賜・庄内では増加したが、累計比は大きく減少となった。木造率は69.1%。

1 県内新設住宅着工戸数(令和4年11月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年(元年)	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
2年	5,005	2,939	1,338	7	721	4,935	70	4,480	89.5%	3,259	87	1,134
11月	426	262	112	0	52	421	5	384	90.1%	305	4	75
R3.1~11	4,809	2,737	1,350	20	702	4,653	156	3,964	82.4%	3,038	62	864
12月	378	215	94	0	69	373	5	349	92.3%	235	8	106
04.1月	310	139	105	0	66	307	3	260	83.9%	180	9	71
2月	432	143	204	1	84	429	3	295	68.3%	184	1	110
3月	219	151	21	2	45	214	5	206	94.1%	161	6	39
4月	314	231	35	1	47	305	9	300	95.5%	248	8	44
5月	390	246	107	0	37	369	21	329	84.4%	282	4	43
6月	445	257	122	2	64	438	7	377	84.7%	283	4	90
7月	414	208	151	5	50	410	4	348	84.1%	260	2	86
8月	502	241	207	0	54	501	1	416	82.9%	288	6	122
9月	356	226	97	0	33	352	4	323	90.7%	226	3	94
10月	319	186	84	0	49	313	6	284	89.0%	210	9	65
11月	422	205	130	42	45	418	4	294	69.7%	215	4	75
対前月比	132.3%	110.2%	154.8%	-	91.8%	133.5%	66.7%	103.5%	-	102.4%	44.4%	115.4%
対前年同月比	99.1%	78.2%	116.1%	-	86.5%	99.3%	80.0%	76.6%	-	70.5%	100.0%	100.0%
03.1~当月計	4,809	2,737	1,350	20	702	4,653	156	3,964	82.4%	3,038	62	864
04.1~当月計	4,123	2,233	1,263	53	574	4,056	67	3,432	83.2%	2,537	56	839
対累計前年比	85.7%	81.6%	93.6%	265.0%	81.8%	87.2%	42.9%	86.6%	-	83.5%	90.3%	97.1%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和4年11月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	422	4,123	99.1%	85.7%	3,432
山形市	152	1,372	91.6%	85.3%	966
上山市	4	104	22.2%	106.1%	101
天童市	30	237	187.5%	72.7%	222
山辺町	1	48	33.3%	92.3%	45
中山町	0	31	0.0%	134.8%	29
東南村山	187	1,792	90.8%	85.0%	1,363
寒河江市	12	118	50.0%	52.2%	113
河北町	0	38	-	74.5%	37
西川町	0	14	-	1400.0%	14
朝日町	4	8	-	200.0%	8
大江町	1	10	100.0%	83.3%	10
西村山	17	188	68.0%	63.9%	182
村山市	5	61	166.7%	105.2%	57
東根市	22	362	66.7%	117.5%	326
尾花沢市	7	21	-	84.0%	21
大石田町	0	3	0.0%	42.9%	2
北村山	34	447	91.9%	112.3%	406
村山地域	238	2,427	88.8%	86.7%	1,951
新庄市	6	113	60.0%	76.9%	111
金山町	1	2	50.0%	50.0%	2
最上町	0	5	-	71.4%	5
舟形町	1	3	100.0%	33.3%	3
真室川町	0	5	-	45.5%	5

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	2	-	200.0%	2
鮭川村	0	5	-	166.7%	5
戸沢村	0	6	0.0%	30.0%	6
最上地域	8	141	28.6%	69.8%	139
米沢市	12	286	133.3%	103.6%	266
南陽市	6	91	54.5%	79.1%	87
高島町	0	39	0.0%	55.7%	38
川西町	1	34	50.0%	59.6%	30
東南置賜	19	450	61.3%	86.9%	421
長井市	6	94	66.7%	81.7%	92
小国町	42	72	4200.0%	205.7%	10
白鷹町	5	40	500.0%	114.3%	37
飯豊町	2	22	66.7%	115.8%	20
西置賜	55	228	392.9%	111.8%	159
置賜地域	74	678	164.4%	93.9%	580
鶴岡市	54	396	163.6%	65.3%	351
三川町	2	18	200.0%	72.0%	17
庄内町	2	39	28.6%	59.1%	39
田川	58	453	141.5%	65.0%	407
酒田市	42	399	107.7%	107.8%	331
遊佐町	2	25	40.0%	138.9%	24
飽海	44	424	100.0%	109.3%	355
庄内地域	102	877	120.0%	80.8%	762

注:累計は令和4年1月~